

# 令和5年度秋田市中心市街地活性化プランの 定期フォローアップに関する報告

令和6年6月

計画期間：令和5年4月～令和10年3月（5年）

## 第1 中心市街地全体に係る評価

### 1 令和5年度終了（令和6年3月31日）時点の中心市街地の概況

本市では、令和5年3月に秋田市中心市街地活性化プランを策定し、にぎわいにあふれ芸術文化と触れあえる集いの場として、あるいは、居住の場、創業の場、まちづくりなどに関する市民活動の場として、さまざまな場面で今以上に選ばれることを目指し、基本コンセプトを「集い・楽しみ・住み・創る、選ばれるまち。」と設定し、5つの目標の達成のため、前計画に引き続き官民一体となり活性化に向けた取組を進めている。

令和5年度は、ハード事業の完了はなかったものの、広小路バザールをはじめとするソフト事業の実施により中心市街地に人を呼び込むことができた。また、コロナ禍で一時中断していたクルーズ船の寄港は、令和5年3月に外航船の受け入れを再開し、令和5年には、過去最高の23回となった。令和6年度も寄港回数は増加予定であることから、中心市街地への来街者も増加していくものと予想される。

中心市街地の歩行者・自転車通行量や芸術文化施設利用者数は、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大幅に落ち込んでいたが、法的位置付けが2類相当から5類に移行したことや秋田市文化創造館およびあきた芸術劇場ミルハスの活用が進んできていることが影響し、回復傾向にある。今後、令和6年6月に千秋美術館のリニューアルオープン、7月に千秋公園大手門の堀遊歩道の供用開始、来年秋には佐竹史料館の開館を予定しており、さらなる増加が見込まれる。

民間主体の取組では、中心市街地周辺にマンション2棟が完成したほか、現在もマンションが3棟、ホテルが1棟建設中である。また、中心市街地は、洋上風力発電関連事業に関連した宿泊需要やインバウンド需要を見込む民間企業からも注目を集めており、民間によるホテル建設なども広がっていくものと思われる。

今後は、完成予定のハード事業と連携して各種ソフト事業を行い、官民一体で中心市街地の魅力の向上に努め、さらなる活性化に向け取り組んでいく必要があるものと考えている。

## 2 居住人口・地価データ

### (1) 居住人口

(基準日：10月1日、単位：人)

年度		令和4年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)
中心市街地人口							
合計		4,260	4,387	—	—	—	—
字 界 内 訳	手形字西谷地	130	133	—	—	—	—
	東通仲町	306	289	—	—	—	—
	中通七丁目	380	379	—	—	—	—
	千秋城下町	86	86	—	—	—	—
	千秋久保田町	196	266	—	—	—	—
	中通二丁目	166	146	—	—	—	—
	中通四丁目	428	452	—	—	—	—
	千秋公園	42	43	—	—	—	—
	千秋矢留町	55	55	—	—	—	—
	千秋明德町	186	252	—	—	—	—
	中通一丁目	472	469	—	—	—	—
	中通三丁目	825	852	—	—	—	—
	保戸野通町	137	133	—	—	—	—
	大町一丁目	373	367	—	—	—	—
	大町二丁目	123	124	—	—	—	—
	大町三丁目	72	70	—	—	—	—
大町四丁目	131	127	—	—	—	—	
大町五丁目	152	144	—	—	—	—	

中心市街地を含む18字について、10月1日時点の人口に中心市街地率（字界面積に占める中心市街地面積の割合）を乗じて算出したもの

### (2) 地価データ

(基準日：1月1日、単位：円/m<sup>2</sup>)

年	令和4年 (現況値)	令和5年 (1年目)	令和6年 (2年目)	令和7年 (3年目)	令和8年 (4年目)	令和9年 (5年目)	現況値との 比較
中心市街地商業地域 平均	85,860	87,140	—	—	—	—	1.49%
中通二丁目8番1号 (商業地域)	170,000	176,000	—	—	—	—	3.53%
中通二丁目1番21号 (商業地域)	82,900	84,100	—	—	—	—	1.45%
大町三丁目2番41号 (商業地域)	60,500	60,500	—	—	—	—	0.00%
大町五丁目1番10号 (商業地域)	54,700	53,900	—	—	—	—	△1.46%
保戸野通町5番31号 (商業地域)	61,200	61,200	—	—	—	—	0.00%

資料：地価公示（国土交通省より）

### 3 令和5年度の取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

---

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着きをみせ、ソフト事業を中心とした取組の成果により、コロナ禍前の中心市街地のにぎわいを取り戻しつつある。

秋田駅周辺においては、現在、マンション3棟とホテル1棟が建設中であり、千秋美術館や佐竹史料館など芸術文化施設の開館も予定されていることから、中心市街地への居住促進と来街者の増加が図られ、更なるにぎわいの創出が期待される場所である。

中心市街地活性化プランの各種取組が進められることにより、中心市街地における地価の上昇や居住の促進などの効果が現れてきていることから、本プランは概ね順調に進捗していると評価する。

## 第2 目標指標のフォローアップ結果

### 1 総評

#### (1) 目標達成に関する見通し

目標	目標指標	目標値	現況値	最新値 (R5)	現況値からの改善状況	見通し
1 人々が集いにぎわうまち	歩行者・自転車通行量 (平日・休日の平均)	33,300人 (R9)	24,738人 (R4)	30,364人	B	◎
2 芸術文化が香るまち	芸術文化施設利用者数 (1日あたり)	2,300人/日 (R9)	1,782人/日 (R4)	1,910人/日	B	◎
3 暮らしたくなるまち	市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合	1.9% (R9)	1.4% (R4)	1.5%	B	◎
4 チャレンジできるまち	商業集積促進関連制度の利用件数(累計)	181件 (R5~R9)	181件 (H29~R3)	36件	C	◎
5 市民がつくるまち	市民活動等施設利用件数	19,700件/年 (R9)	17,082件/年 (R3)	18,790件/年	B	◎

#### 【現況値からの改善状況の判定基準】

A：目標達成 B：現況値より改善 C：現況値以下

#### 【見通しの判定基準】

- ◎：取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能
- ：取組の進捗状況に遅れが生じているものの、目標達成可能
- △：取組の進捗状況は順調だが、目標達成が見込めない
- ×：取組の進捗状況に遅れが生じており、目標達成が見込めない

#### (2) 目標達成に関する見通しの理由

「歩行者・自転車通行量（平日・休日の平均）」については、令和4年度に比べ5,626人増加し、コロナ禍前の通行量までは戻っていないものの年々増加傾向にある。これは、秋田市文化創造館およびあきた芸術劇場ミルハスの利用者の増や新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが2類相当から5類に移行したことが影響しているものと考えられる。今後は千秋公園大手門の堀遊歩道が供用開始となるなどハード整備事業の完了に加え、引き続き各種ソフト事業を実施していくことにより、目標達成は可能と見込まれる。

「芸術文化施設利用者数（1日あたり）」についても、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが変わったことが影響し、千秋美術館および佐竹史料館の2施設が休館中である中、令和4年度と比較して128人/日増加した。令和6年度には千秋美術館、令和7年度には佐竹史料館がリニューアルオープンすることから、さらなる利用者数の増加が見込まれ、目標達成は可能と考えている。

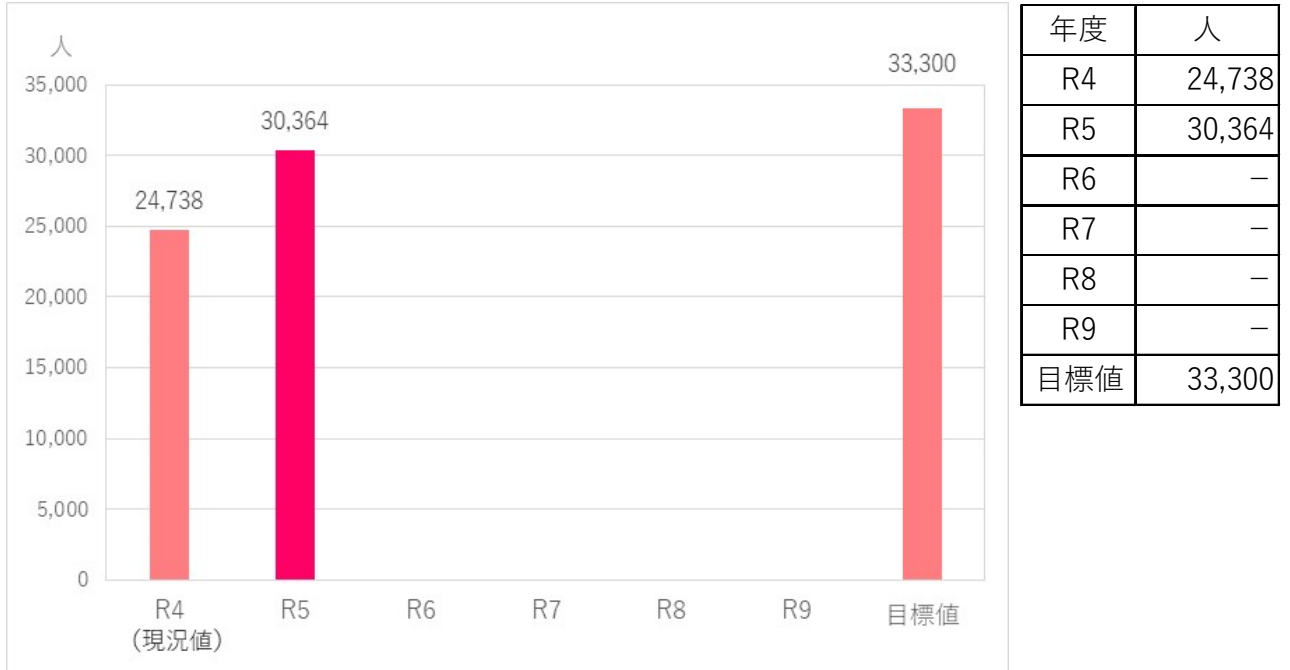
「市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合」については、令和5年度は1.5%となった。千秋明德町および千秋久保田町に民間マンションが完成し、入居を開始したことなどにより中心市街地の人口割合が増加したものと考えられ、現在も民間マンションが建設中であることから目標達成は可能であると見込んでいる。

「商業集積促進関連制度の利用件数（累計）」については、令和5年度は36件と順調に推移しており、制度の認知度が浸透してきていることを背景に、制度の利用が進んできていることから、目標達成は可能と見込んでいる。

「市民活動等施設利用件数」については、令和5年度は18,790件となり、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の実績に戻りつつある。今後も各種事業を着実に継続実施することで目標の達成は可能であると見込んでいる。

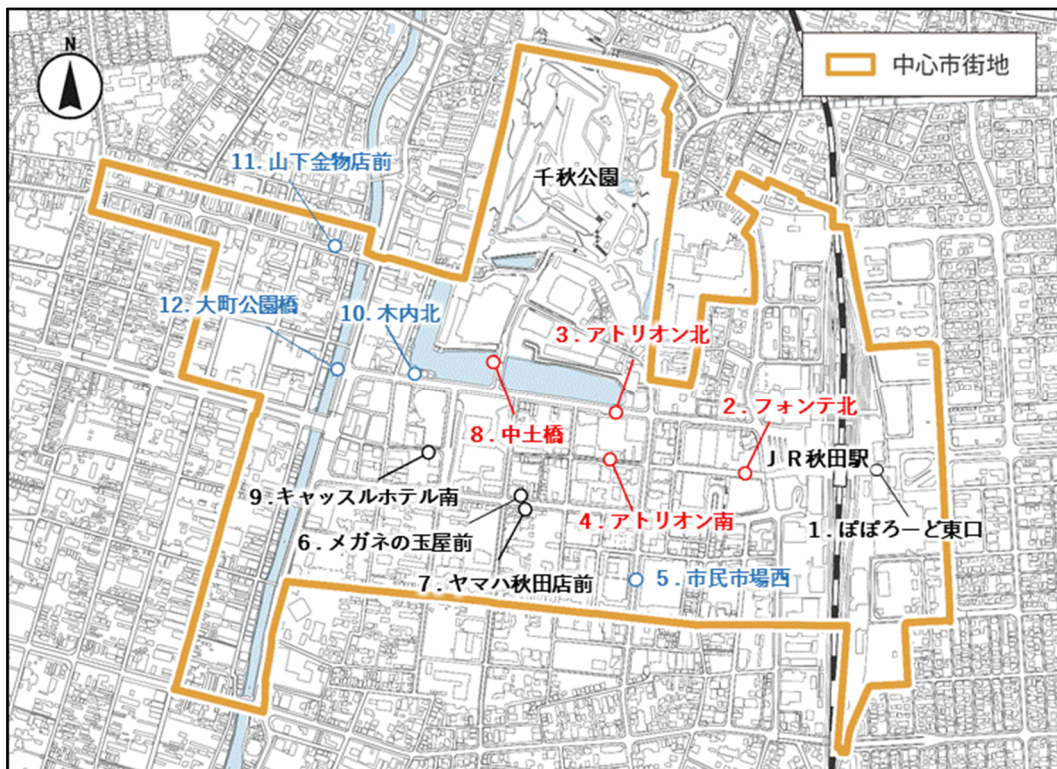
## 2 目標1 歩行者・自転車通行量（平日・休日の平均）のフォローアップ結果

### (1) 調査結果



調査方法：毎年7月後半の休日およびその直後の平日において、10時から19時までの歩行者および自転車による通行量（中学生以上）を計測する。

### (2) 調査地点図



※赤字…現況値（令和4年度）に比べ増加率が20%超

青字…現況値（令和4年度）に比べ減少率が20%超

### (3) 地点別内訳表

(上段：人数（人）、下段：増減率)

地点	年度	令和4年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)	目標値
1	ぼぼろーど東口	7,225	8,083 (11.88%)	-	-	-	-	-
2	フォンテ北	6,354	10,038 (57.98%)	-	-	-	-	-
3	アトリオン北	840	1,307 (55.60%)	-	-	-	-	-
4	アトリオン南	2,621	4,189 (59.82%)	-	-	-	-	-
5	市民市場西	1,201	674 (△43.88%)	-	-	-	-	-
6	メガネの玉屋前	601	524 (△12.81%)	-	-	-	-	-
7	ヤマハ秋田店前	638	559 (△12.38%)	-	-	-	-	-
8	中土橋	1,892	2,746 (45.14%)	-	-	-	-	-
9	キャッスルホテル南	496	452 (△8.87%)	-	-	-	-	-
10	木内北	1,209	876 (△27.54%)	-	-	-	-	-
11	山下金物店前	1,036	792 (△23.55%)	-	-	-	-	-
12	大町公園橋	627	124 (△80.22%)	-	-	-	-	-
	合計	24,738	30,364 (22.74%)	-	-	-	-	33,300

端数処理の関係で各地点の値の和は、合計値と一致しない。

### (4) 分析内容

令和5年7月の調査段階では、大雨による大規模な浸水被害があったものの、秋田市文化創造館およびあきた芸術劇場ミルハスの利用が増えたことや新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが2類相当から5類に移行したことが影響し、コロナ禍前の令和元年度の数値（中土橋を除く11地点で30,664人）に対し、令和5年度は27,617人と同水準まで回復はしていないが、最新値は現況値を上回る30,364人となった。

地点別内訳をみると、JR秋田駅周辺地点の通行量は増加しているものの、それ以外の地点では減少しているなど、偏りが見られるところではあるが、令和6年度には千秋美術館がリニューアルオープンし、千秋公園大手門の堀遊歩道も供用開始となることから、周辺地点である中土橋やアトリオン周辺の通行量の増加が期待されるとと

もに、中心市街地内の各種イベントとの相乗効果により全体的な通行量の増加が期待される。

(5) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 広小路バザール（民間）

事業実施期間	令和3年度～【実施中】
事業概要	中心市街地に定期的なにぎわいを創出するとともに、県内事業者の秋田市中心市街地への出店機会を創出するため、広小路と中土橋を歩行者天国とし、屋外テントマーケットを開催する。出店構成は「物販、スイーツ、産直、園芸、キッチンカー等」とし、全県の魅力ある商品を集結させる。また、中心市街地周辺の各施設と連携し、なにぎわいの相乗効果を図る。
実績および進捗状況	令和5年7月の開催は記録的大雨の影響で中止となったものの、10月に実施した際は、過去最多の75店舗が出店し、来場者は過去最多の5万人、経済波及効果は4億4千万円となり、中心市街地のなにぎわいの創出や回遊性の向上に寄与するイベントとなっている。

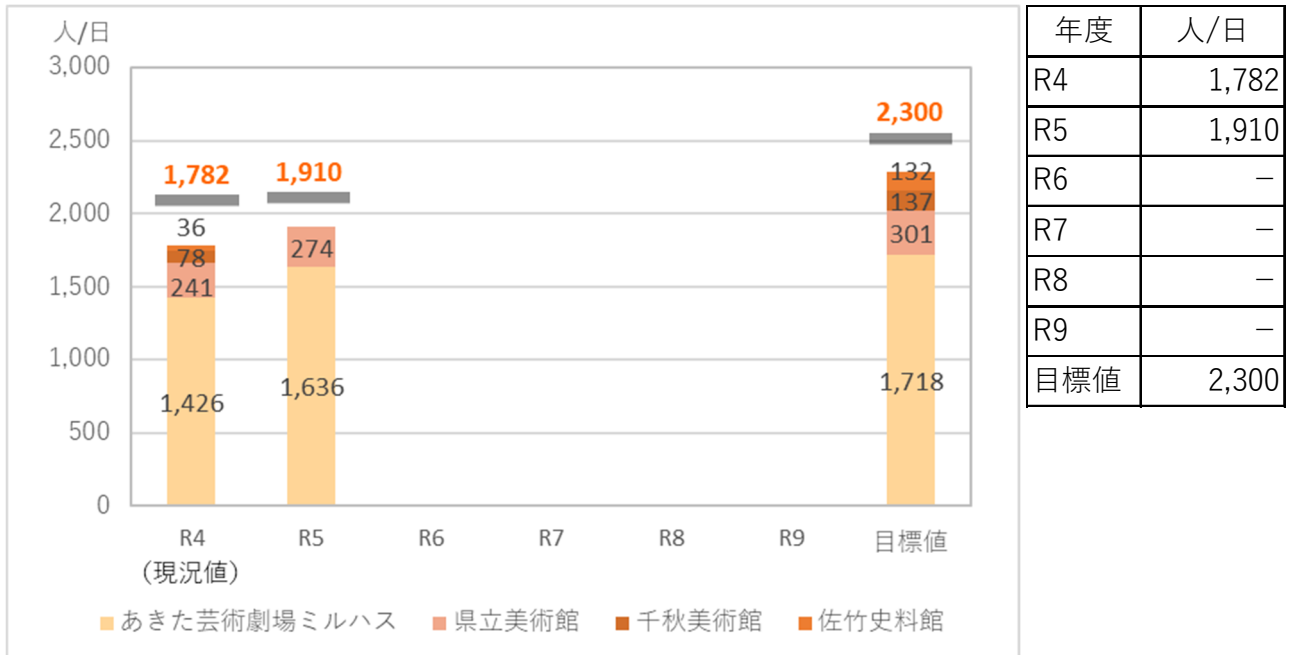
事業名 これが秋田だ！食と芸能大祭典（民間）

事業実施期間	平成28年度～【実施中】
事業概要	平成28年に東北六魂祭の理念を継承するイベントして生まれ、県内の芸能・祭り・行事・食が集結するイベントを春季に開催し、中心市街地のなにぎわいを創出するとともに、各地域の夏祭りへの誘客や、県内外からの観光客の拡大と県内周遊観光の拡充を図る。
実績および進捗状況	令和5年5月27日、28日の2日間にわたり、JR秋田駅西口からエリアなかいちまでの中心市街地において開催し、県内外から約9万5千人の来場者があり、令和5年度に実施される県内各地での夏祭りや各種イベント等の開催に弾みがついたと同時に中心市街地のなにぎわいの創出に寄与した。



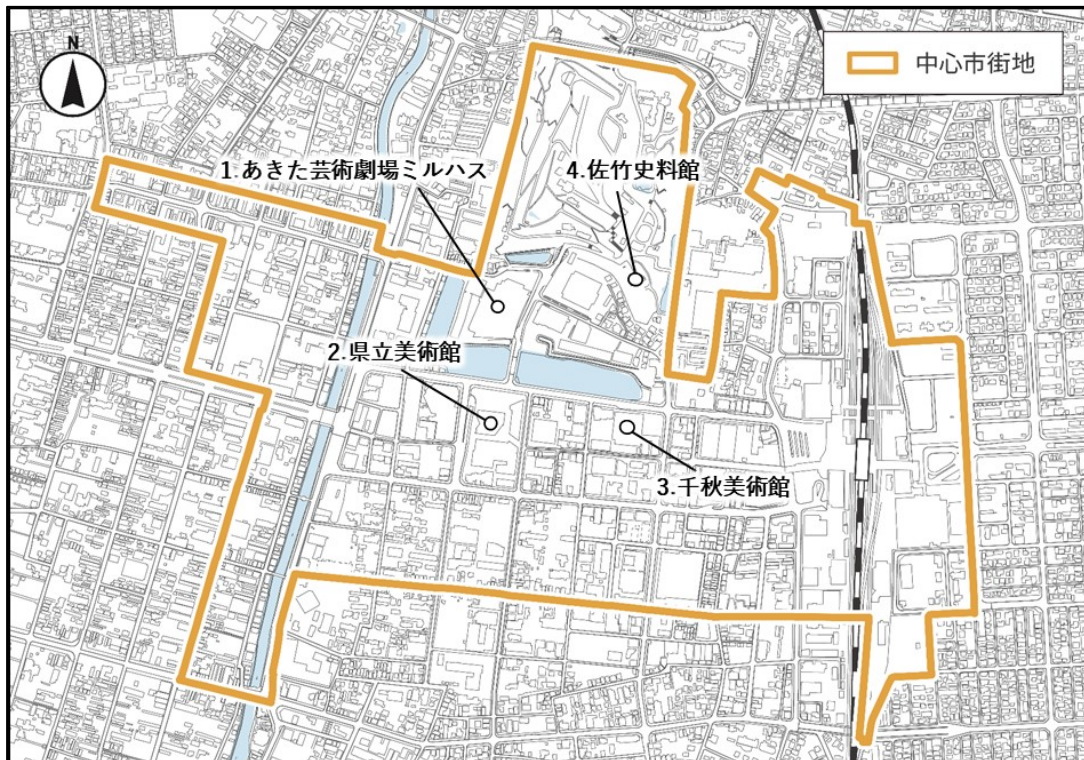
### 3 目標2 芸術文化施設利用者数（1日あたり）のフォローアップ結果

#### (1) 調査結果



調査方法：あきた芸術劇場ミルハス、県立美術館、千秋美術館、佐竹史料館の1日当たりの平均利用者数の合計。

#### (2) 施設位置図



### (3) 施設別利用者数内訳表

(単位：人/日)

施設名	年度	令和4年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)	目標値の 内訳
1 あきた芸術劇場ミルハス		1,426	1,636	-	-	-	-	1,718
2 県立美術館		241	274	-	-	-	-	301
3 千秋美術館		78	休館	-	-	-	-	137
4 佐竹史料館		36	休館	-	-	-	-	132
合計		1,782	1,910	-	-	-	-	2,300

※目標値の内訳は、近似値を用いているため、各施設の内訳の和と合計は一致しない。

### (4) 分析内容

芸術文化施設利用者数（1日あたり）の増加に向けた各事業について、令和5年度は千秋美術館および佐竹史料館が休館中であることから、目標値である1日あたり2,300人は達成できなかったが、現況値を上回る1,910人/日となった。特に、あきた芸術劇場ミルハスの利用は好調を維持しており、ミルハス単独ではプラン策定時の目標値である1日あたり1,718人に対し、令和5年度は、1,636人となった。当該施設の目標値は、令和4年9月24日にグランドオープン直後（10月）の利用者数を基に算出したものであるため、非常に高い目標値ではあるが、秋田市文化創造館などの周辺施設や周辺商店街等と連携することで、芸術文化ゾーン全体の利用者数の底上げが期待できる。

また、令和6年6月に千秋美術館がリニューアルオープン、令和7年10月に佐竹史料館が開館することからも、目標達成は可能であると見込まれる。

### (5) 主要事業の実績および進捗状況

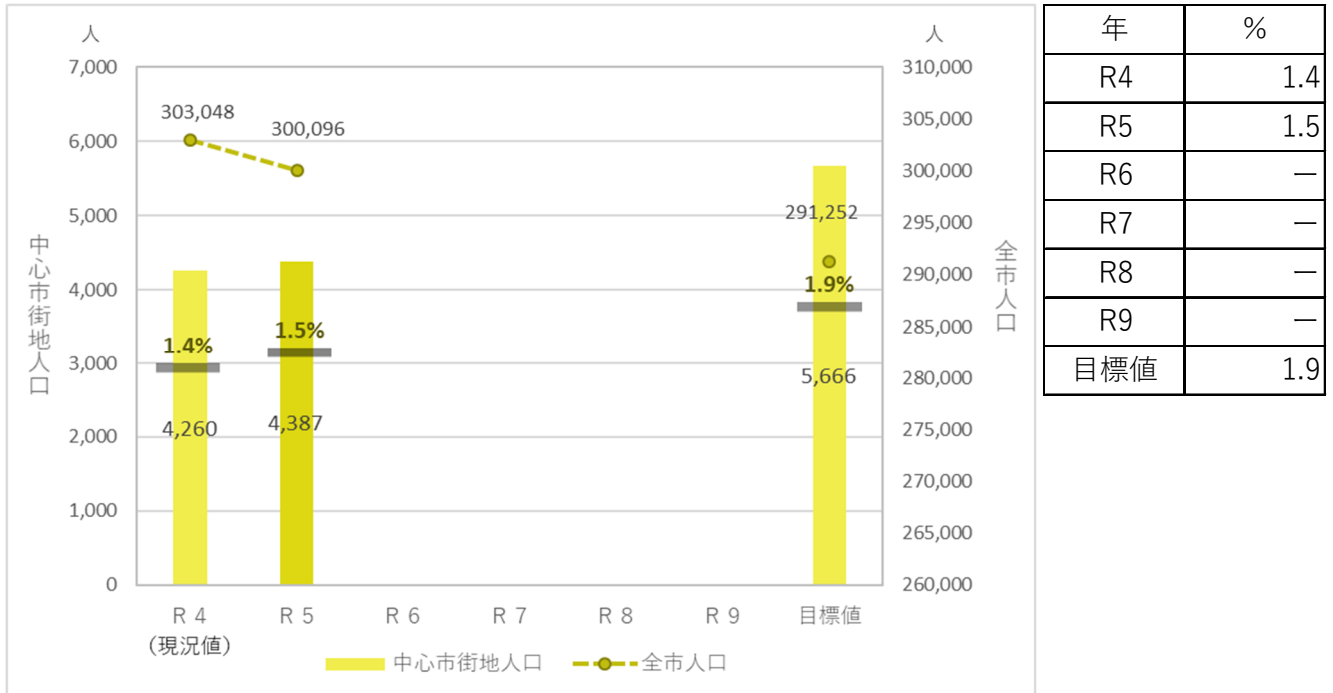
事業名 佐竹史料館改築事業（秋田市）

事業実施期間	令和2年度～令和7年度【実施中】
事業概要	老朽化が進んだ現在の建物を取り壊し、現地に新たな建物を建設する。秋田藩の歴史を詳しく、楽しく伝える施設、市民の郷土学習を支援するとともに人材育成に寄与する施設、貴重な歴史遺産を後世に継承しながら、地域活性化に寄与する施設、誰もが気軽に訪れ楽しむことができる施設を目指す。
実績および進捗状況	令和6年度の事業完了を予定していたものの工事の入札不調に伴う工事着手の遅れにより、工期は令和5年12月末から令和7年7月までとなり、開館は令和7年10月を予定している。 開館後は、年間48,000人の芸術文化施設利用者数を見込んでいる。

事業名	芸術文化のまちづくり推進事業（民間）
事業実施期間	令和4年度～【実施中】
事業概要	<p>芸術文化の発表・鑑賞の機会の拡充を図るため、あきた芸術劇場ミルハス、秋田市文化創造館、にぎわい交流館などを会場に、各種団体による公演や発表会、コンサートなどを開催し、芸術文化のまちづくりを推進する。</p>
実績および進捗状況	<p>令和5年度は、あきた芸術劇場ミルハスおよび秋田市文化創造館を活用し、秋田市芸術祭や全国アマチュアオーケストラフェスティバルなどを実施するとともに、秋田ミュージックフェスティバルや秋田国際音楽祭2023などの秋田独自の文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による文化芸術のまちづくりを推進した。</p> <p>なお、当該事業の実施により、年間約16,000人の芸術文化施設利用者数の増加に寄与している。</p>

## 4 目標3 市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合のフォローアップ結果

### (1) 調査結果



調査方法：中心市街地を含む18字について、10月1日時点における人口に中心市街地率（字界面積を占める中心市街地面積の割合）を乗じて算出した。

### (2) 字別内訳表

No.	字界名	字界面積(ha)		現況値 (R4)		最新値 (R5)		増減 (人) 【e】 - 【c】
		中心市街地率(%) 【a】	字界人口 (人) ※ 【b】	中心市街地人口 (人) 【c】 (【b】 × 【a】)	字界人口 (人) ※ 【d】	中心市街地人口 (人) 【e】 (【d】 × 【a】)		
1	手形字西谷地	22.46	11.01	1,181	130	1,211	133	3
2	東通仲町	17.02	36.13	848	306	799	289	△ 17
3	中通七丁目	15.1	81.40	467	380	466	379	△ 1
4	千秋城下町	9.29	13.30	650	86	649	86	0
5	千秋久保田町	10.11	59.54	329	196	446	266	70
6	中通二丁目	10.14	100.00	166	166	146	146	△ 20
7	中通四丁目	10.88	100.00	428	428	452	452	24
8	千秋公園	17.88	80.21	52	42	53	43	1
9	千秋矢留町	12.68	3.18	1,719	55	1,734	55	0
10	千秋明德町	12.7	98.73	188	186	255	252	66
11	中通一丁目	8.01	100.00	472	472	469	469	△ 3
12	中通三丁目	8.5	100.00	825	825	852	852	27
13	保戸野通町	4.73	48.59	281	137	273	133	△ 4
14	大町一丁目	9.84	65.04	573	373	565	367	△ 6
15	大町二丁目	8.76	48.21	256	123	258	124	1
16	大町三丁目	8.35	25.62	281	72	272	70	△ 2
17	大町四丁目	7.05	28.45	462	131	446	127	△ 4
18	大町五丁目	10.16	31.74	478	152	455	144	△ 8
合計		203.66	—	9,656	4,260	9,801	4,387	127

※秋田市年齢別・地区別人口（国勢調査の結果に基づく推計人口）

### (3) 分析内容

令和5年度の結果について、中心市街地人口が4,387人、秋田市の総人口は、300,096人となり、中心市街地の人口割合は1.5%となった。主な要因として、千秋久保田町および千秋明徳町に民間のマンション2棟が完成したことなどにより、中心市街地の人口割合が増加したものととらえている。

現在も、中心市街地内に民間主導で3棟のマンション（うち1件は千秋久保田町地区優良建築物等整備事業による）が建設中であり、他の施策の実績とも相まって目標値である1.9%を達成できる見込みである。

### (4) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 秋田市住宅リフォーム支援事業（秋田市）

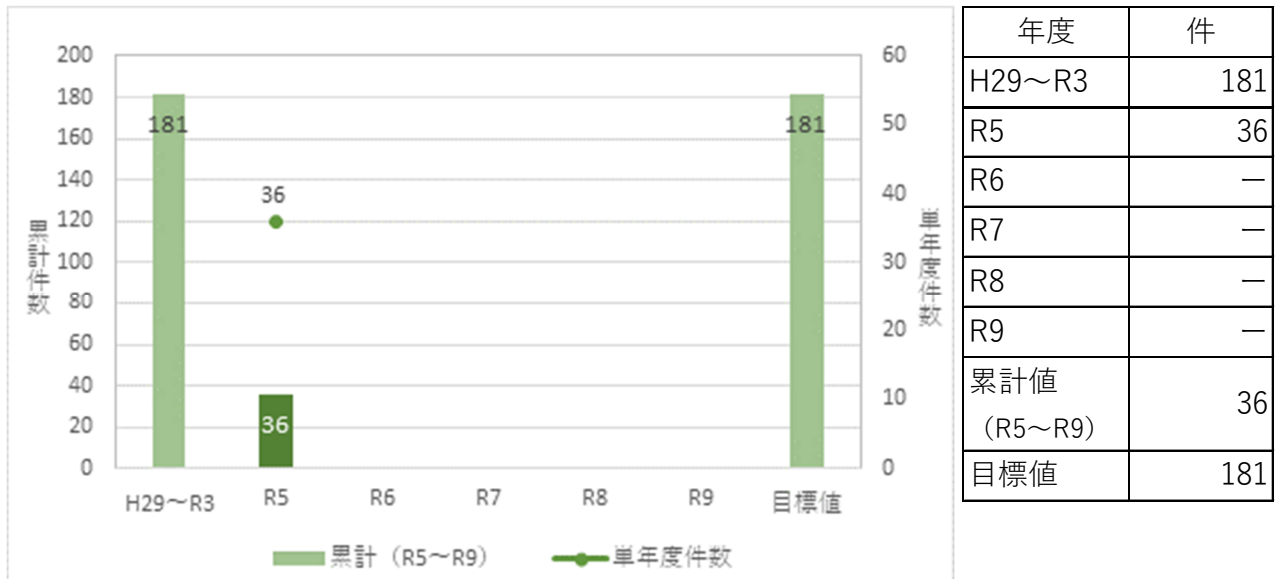
事業実施期間	平成23年度～【実施中】
事業概要	住宅リフォームへの支援により定住の継続を図るとともに、マンション等の空き室の活用促進と移住促進による定住人口の増加を図る。平成29年度から、中心市街地においては他地区よりも有利な支援を行っている。
実績および進捗状況	令和5年度は、想定7件に対し、8件の実績があり、定住の継続が図られた。

事業名 千秋久保田町地区優良建築物等整備事業（民間）

事業実施期間	令和3年度～令和7年度【実施中】
事業概要	中心市街地において、適正に管理されることなく長期間にわたり空きビルとなっていた低未利用地に、街なか居住の受け皿となるマンションを整備する。
実績および進捗状況	令和5年度は、施設建設工事を継続実施し、令和7年度の完成に向け、事業が進められている。 なお、本事業の実施により、中心市街地に283人の居住人口の増加が期待されている。

## 5 目標4 商業集積促進関連制度の利用件数（累計）のフォローアップ結果

### (1) 調査結果



調査方法：中心市街地等空き店舗対策事業、中心市街地出店促進融資あっせん事業、商工業振興奨励措置事業の利用件数を集計する。

### (2) 事業件数内訳

事業名	利用件数
中心市街地等空き店舗対策事業	20
中心市街地出店促進融資あっせん事業	11
商工業振興奨励措置事業	5
合計	36

### (3) 分析内容

商業集積促進関連制度の利用件数（累計）の増加に向けた各事業については、概ね予定どおり完了し、目標達成に必要となる1年で約36件の利用を達成した。また、中心市街地出店促進融資あっせん事業については、広く周知してきたことにより、制度の認知度が向上し、申込件数は増加傾向にある。

令和6年度は、本市へのIT関連企業の進出が増加傾向にあることを踏まえ、サテライトオフィス誘致推進事業を実施し、入居オフィスの不足を補うためサテライトオフィス施設を整備する事業者を支援するとともに、企業誘致プロモーション活動を実施して誘致促進を図ることとしている。サテライトオフィスの利用を経て、採用者数の増加により、市内の別のオフィスに入居するなどした企業に対し商工業振興奨励措置事業の利用の可能性もあり、商業集積促進関連制度の利用件数も増加していくもの

と考える。

#### (4) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 中心市街地等空き店舗対策事業（秋田市）

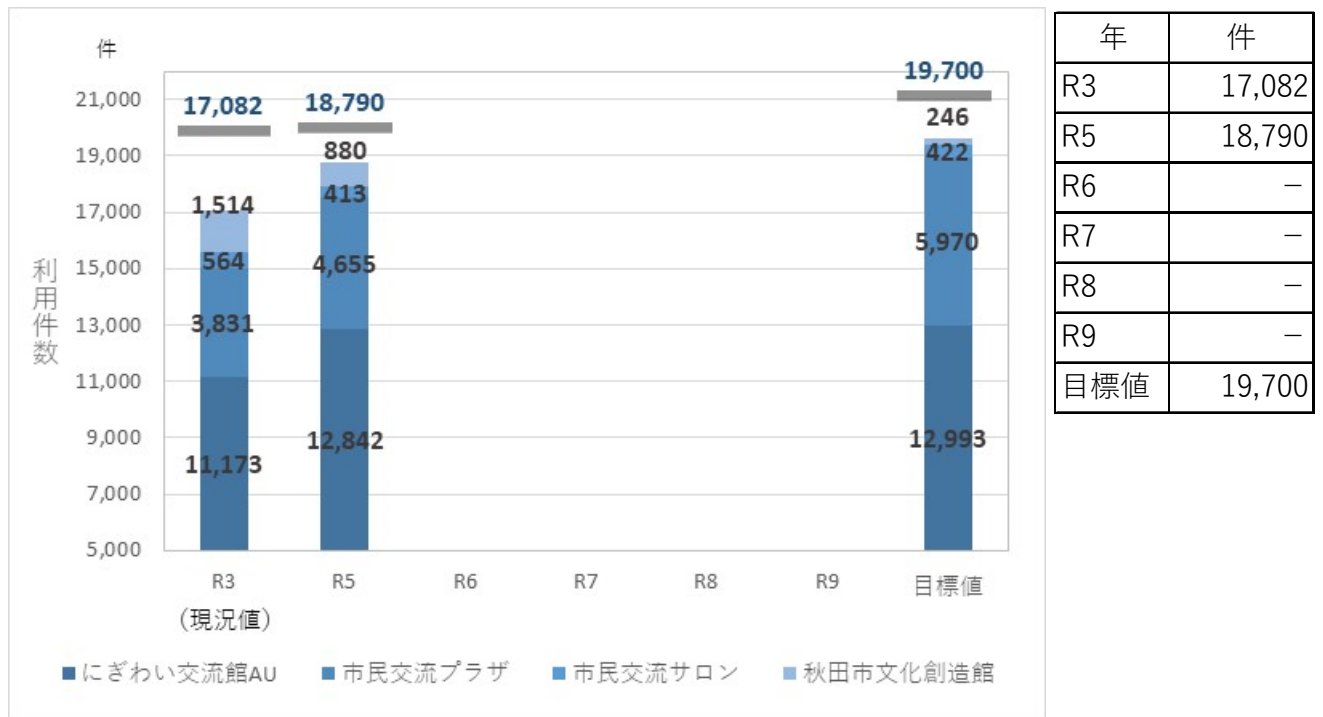
事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	中心市街地内および市内商店街等に存する空き店舗に出店する者に対して、改装費等の出店にかかる経費の一部を補助することにより、空き店舗解消によるにぎわいの創出を図る。
実績および進捗状況	令和5年度は、27件の利用実績のうち中心市街地の区域内での利用は20件であり、中心市街地の空き店舗の解消、にぎわいの創出に寄与しているところである。

事業名 チャレンジオフィスあきたの運営（秋田市）

事業実施期間	令和2年度（中心市街地に移転）～【実施中】
事業概要	令和2年4月1日から中心市街地で活動しているインキュベーション施設「チャレンジオフィスあきた」の入居者がより快適に利用できるよう施設を適切に維持管理する。
実績および進捗状況	新規創業者に対し、チャレンジオフィスあきたの創業支援室およびコワーキングスペースを提供するとともに、インキュベーションマネージャー（創業支援担当課長）による入居事業者への経営相談等を行い、創業の支援を行った。 創業支援室については、ほぼ満室の状態であり、令和5年度の入居者の業種は、IT関連企業、コンサルタント業、行政書士等の士業などさまざまである。今後も引き続き創業支援を行うことで、本市産業の振興を図っていく。

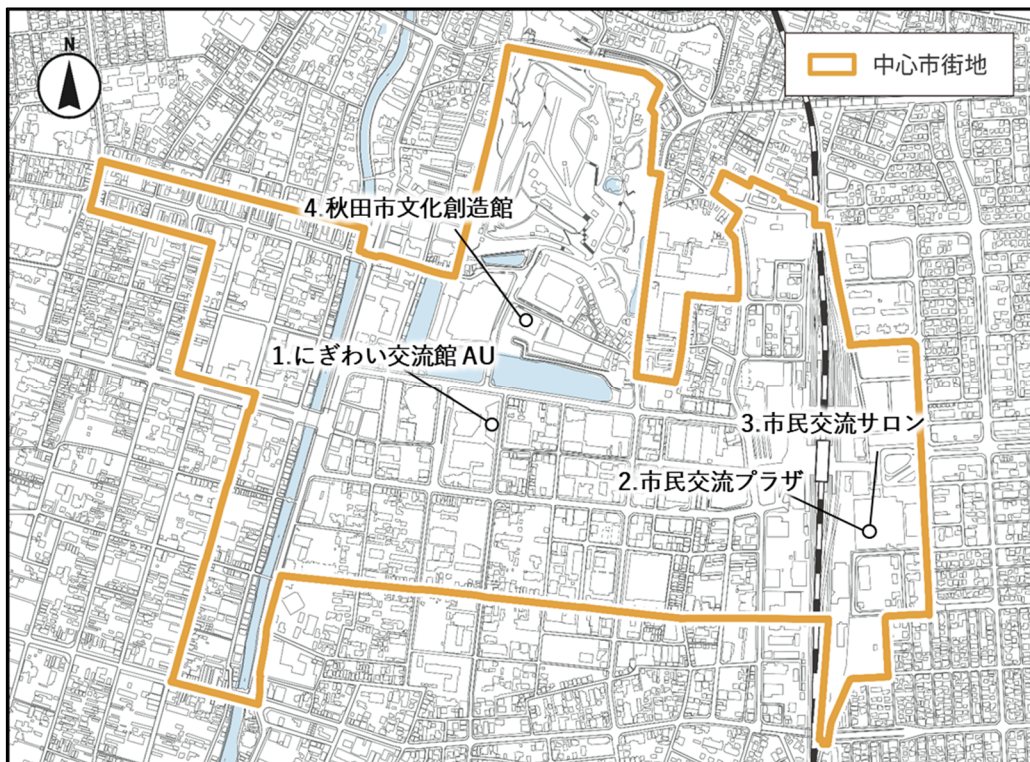
## 6 目標5 市民活動等施設利用件数のフォローアップ結果

### (1) 調査結果



調査方法：にぎわい交流館 AU、市民交流プラザ、市民交流サロン、秋田市文化創造館の施設利用件数を集計する。

### (2) 施設位置図





### (3) 施設別内訳表

(単位：件)

施設名	年度	令和3年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)	目標値 の内訳
1 にぎわい交流館AU		11,173	12,842	-	-	-	-	12,993
2 市民交流プラザ		3,831	4,655	-	-	-	-	5,970
3 市民交流サロン		564	413	-	-	-	-	422
4 秋田市文化創造館		1,514	880	-	-	-	-	246
合計		17,082	18,790	-	-	-	-	19,700

※秋田市文化創造館については、集計方法を変更したため、現況値（令和3年度）の件数と目標値の件数に差が生じているもの。（集計方法変更後の令和3年度実績：196件、目標値はこの196件をベースに算出。）

※目標値の内訳の合計は、近似値を用いているため、各施設の内訳の和と一致しない。

### (4) 分析内容

市民活動等施設利用件数の令和5年度実績は18,790件で、令和3年度（現況値）に比べ1,708件増となった。全体的に新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、利用件数が増加したものと考えられるが、秋田市文化創造館については、コロナ禍の令和3年3月に開館していたこともあり、令和3年度実績は低調に推移したものの、利用件数は年々増加し、令和5年度実績は880件であった。諸室のほか屋外の利用も増加している状況であり、今後も利用件数の増加が期待できる。

### (5) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 文化創造プロジェクト（秋田市）

事業実施期間	平成30年度～【実施中】
事業概要	秋田市文化創造館を拠点に、芸術・文化・歴史などの地域資源を生かし、市民とともにまちづくりを進める文化創造プロジェクト（イベントやネットワークづくり等の取組）を継続的に実施する。
実績および進捗状況	リーディング事業として実施した展覧会「200年をたがやす（令和3年度）」の成果を引き継ぎつつ令和4年度にスタートした「PARK-いきるとつくるのにわ」において、令和5年度は県内外の多彩なクリエイターや地域で活動する研究者、実践者、秋田で暮らす人々が交わり、ともに学び、共創するプロジェクトを展開した。 また、「芸術文化ゾーンで広がる出会い」として、広報あきたにより各イベントをテーマごとに束ねて発信することで事業間の連携を図った。

事業名 市民協働・市民活動支援事業（秋田市）

事業実施期間	平成17年度～【実施中】
事業概要	秋田拠点センターALVE内の市民交流サロンにおいて、市民活動に係る各種講座の開催や情報提供、市民活動アドバイザーによる相談業務を行う。
実績および進捗状況	<p>市民活動のきっかけやスキルアップとなる各種講座の開催や情報提供、市民活動支援アドバイザーによる相談業務、各団体間のネットワーク形成の支援および活動機会の提供などの環境づくりを進め、市民による主体的な活動を継続的に支援している。</p> <p>なお、市民交流サロン利用件数について、目標値の年間422件に対し、最新値は413件となっている。</p>

### 第3 令和5年度事業進捗状況

目標	番号	事業種	事業期間					事業主体		事業名	事業進捗状況 (R5年度)	進捗状況に関する説明 (実施予定、未定、中断 の場合記載)
			R5	R6	R7	R8	R9	市	民			
人 々 が 集 い に ぎ わ う ま ち	1	ソフト	■	■	■	■	■		●	中心市街地魅力アップ事業	実施済 (翌年度以降継続)	
	2	ソフト	■	■	■	■	■		●	ギューギューとあきた週末イベントリレー	実施済 (翌年度以降継続)	
	3	ソフト	■	■	■	■	■		●	ヤートセ秋田祭	実施済 (翌年度以降継続)	
	4	ソフト	■	■	■	■	■		●	これが秋田だ！食と芸能大祭典	実施済 (翌年度以降継続)	
	5	ソフト	■	■	■	■	■		●	秋田犬ふれあい処in千秋公園	実施済 (翌年度以降継続)	
	6	ソフト	■	■	■	■	■		●	千秋公園連の花ライトアップ	実施済 (翌年度以降継続)	
	7	ソフト	■	■	■	■	■		●	千秋公園桜まつり・つつじライトアップ	実施済 (翌年度以降継続)	
	8	ソフト	■	■	■	■	■		●	秋田竿燈まつり	実施済 (翌年度以降継続)	
	9	ソフト	■	■	■	■	■		●	クルーズ船等おもてなし態勢の充実事業	実施済 (翌年度以降継続)	
	10	ソフト	■	■	■	■	■		●	まちなか観光案内所運営経費	実施済 (翌年度以降継続)	
	11	ソフト	■	■	■	■	■	●	官民連携秋田駅周辺活性化事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	12	ハード	■	■	■	■	■	●	秋田市民交流プラザ等修繕	実施済 (翌年度以降継続)		
	13	ソフト	■	■	■	■	■	●	高齢者コインバス事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	14	ハード	■	■	■	■	■	●	千秋公園整備事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	15	ハード	■	■	■	■	■	●	秋田駅前北第一地区市街地再開発事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	16	ソフト	■	■	■	■	■	●	中心市街地循環バス運行事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	17	ソフト	■	■	■	■	■	●	ノーザンステーションゲート秋田 (秋田駅周辺のにぎわい創出事業)	実施済 (翌年度以降継続)		
	18	ソフト	■	■	■	■	■	●	広小路バザール	実施済 (翌年度以降継続)		
	19	ソフト	■	■	■	■	■	●	千秋連まつり	実施済 (翌年度以降継続)		
	20	ソフト	■	■	■	■	■	●	千秋花火 (あきた元気祭り)	実施済 (翌年度以降継続)		
	21	ソフト	■	■	■	■	■	●	なかいち芸術文化施設連携事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	22	ソフト	■	■	■	■	■	●	ノーザンステーションゲート秋田 (秋田駅東口エリアにおける自社用地活用の検討)	実施済 (翌年度以降継続)		
	23	ソフト	■	■	■	■	■	●	通町草市	実施済 (翌年度以降継続)		
	24	ソフト	■	■	■	■	■	●	通町通の市	実施済 (翌年度以降継続)		
	25	ソフト	■	■	■	■	■	●	招福狐の行列	実施済 (翌年度以降継続)		
	26	ソフト	■	■	■	■	■	●	通な花見で春らんまん	実施済 (翌年度以降継続)		
	27	ソフト	■	■	■	■	■	●	商店街スゴログ	実施済 (翌年度以降継続)		
	28	ソフト	■	■	■	■	■	●	秋田市商店街共通駐車券	実施済 (翌年度以降継続)		
	29	ソフト	■	■	■	■	■	●	仲小路の夏まちなか夜市	実施済 (翌年度以降継続)		
	30	ソフト	■	■	■	■	■	●	仲小路の秋まちなかハロウィン	実施済 (翌年度以降継続)		
	31	ソフト	■	■	■	■	■	●	星辻神社だるま祭り	実施済 (翌年度以降継続)		
芸 術 文 化 が 香 る ま ち	32	ソフト	■	■	■	■	■	●	あきた芸術劇場管理運営費	実施済 (翌年度以降継続)		
	33	ソフト	■	■	■	■	■	●	芸術文化のまちづくり推進事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	34	ソフト	■	■	■	■	■	●	「美術館の街」活性化事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	35	ソフト	■					●	秋田市立千秋美術館改修工事	完了 (事業終了)		
	36	ハード	■	■	■	■	■	●	民俗芸能伝承館経常事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	37	ソフト	■	■	■			●	佐竹史の魅力発信事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	38	ハード	■	■	■			●	佐竹史料館改築事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	39	ソフト	■	■	■	■	■	●	障がい者アート活動支援事業	実施済 (翌年度以降継続)		
暮 ら し た く な る ま ち	40	ソフト	■	■	■	■	■	●	秋田市住宅リフォーム支援事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	41	ハード	■	■	■	■	■	●	秋田駅東口駅前広場施設改修	予算措置なし		
	42	ハード						●	(仮称) 中通牛島線無電柱化事業	未定	事業の具体化に向け検討を行っているが、実現は未定	
	43	ハード	■	■	■			●	千秋久保田町地区優良建築物等整備事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	44	ソフト	■	■	■	■	■	●	秋田市空き家定住推進事業	実施済 (翌年度以降継続)		
チ ャ レ ン ジ で ま る ま ち	46	ソフト	■	■	■	■	■	●	中心市街地等空き店舗対策事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	47	ソフト	■	■	■	■	■	●	中心市街地出店促進融資あっせん事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	48	ソフト	■	■	■	■	■	●	チャレンジオフィスあきたの運営	実施済 (翌年度以降継続)		
	49	ソフト	■	■	■	■	■	●	商工業振興奨励措置事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	50	ソフト	■	■	■	■	■	●	新規立地企業オフィス確保支援事業	実施済 (翌年度以降継続)		
市 民 が つ く る ま ち	51	ソフト	■	■	■	■	■	●	文化創造プロジェクト	実施済 (翌年度以降継続)		
	52	ソフト	■	■	■	■	■	●	文化創造館管理運営経費	実施済 (翌年度以降継続)		
	53	ソフト	■	■	■	■	■	●	アルヴェきらめきパフォーマー事業	実施済 (翌年度以降継続)		
	54	ソフト	■	■	■	■	■	●	市民協働・市民活動支援事業	実施済 (翌年度以降継続)		